



ちいさな子どもと 植物あそび



エココレクション

～植物あそびヒント集～

もくじ

ページ

- ◎はじめに(葉っぱの観察)1
- ◎ひっつけて遊ぶ①(葉っぱ)2
- ◎ひっつけて遊ぶ②(ひっつきむし)3
- ◎ひっばって遊ぶ①(マツ類)4
- ◎ひっばって遊ぶ②(オオバコ類)5
- ◎かいて遊ぶ6
- ◎きって遊ぶ8
- ◎まげて遊ぶ9
- ◎たたいて遊ぶ10
- ◎ふいて遊ぶ11
- ◎あぶって遊ぶ〈実験〉12

イロハ
モミジの葉



テータマツ
の球果



ウバメガシの
堅果とソメイ
ヨシノの紅葉



ひょうごエコロプロジェクトでは、兵庫県下の幼稚園や保育所、認定こども園を訪問して「しぜんたいけん」を実施しています。その時に比較的共通して、よく見かける植物がありました。この冊子では、子どもたちにとって身近な植物に着目し、観察するポイントと遊ぶきっかけをご紹介します。まずは、先生方が遊んでみて、子どもたちにつなげて、そこから、それぞれの園ならではの活動（「しぜんたいけん」）にチャレンジしていただければ嬉しいです。

葉っぱの観察 まずは葉っぱを触って感じましょう！

植物は様々な環境に適応して生育しています。

葉の大きさや形、生活形（たとえば木の場合、常緑や落葉など※）も様々です。

※「常緑」は、冬でも緑色の葉を付けていること。

「落葉」は、秋から冬にかけてドサッと葉を落とすこと。

①光に透かして見る



明るいところは？

中のもようは？

観察ポイント

①②③

②指で触ってみる

表面を触る

毛がある？ない？
厚い？薄い？
でこぼこ？



ふちを触る

スーッ？
ギザギザ？
チクチク？



ツルツル？
ザラザラ？

③ニオイを嗅いでみる



どんなニオイがする？

ひっつけて遊ぶ①



遊び方

① フリースなど毛足が長い服を用意する



▲ いろいろな葉っぱがひっつくよ(11月)

② いろんな葉っぱを服につける



▲ 何に見える？ 星？ 花？

使える葉っぱ

- ◎ ヒラドツツジ (常緑)
- ◎ サツキ (常緑)
- ◎ ムクノキ (落葉) など

遊べる季節

- ◎ ほぼ1年中 (冬服の方がよい)

表面がザラザラして
しつこい葉がよい

ポイント

どうして服にひっつくの？



園の先生

葉っぱで服などにひっつくものがあります。表面を触ると、毛や突起物などがあってザラザラしたり、フワフワしたりします。それが服の繊維にひっかかってひっつくのです。



葉っぱはかせ

ひっつけて遊ぶ②



ひっつきむし(果実)の例

- ◎アレチヌスビトハギ
- ◎アメリカセンダングサ
- ◎オオオナモミ

形が変わると
遊びも
変わります

遊べる季節

- ◎秋(果実を取り置きする)

遊び方

- ①不織布を糊付パネルなどに貼った専用のシートを用意する



どんなにおか
できるかな?

- ②ひっつきむしを専用シートに貼って顔をつくる

不織布：たて7cm×よこ7cm



アレチヌスビトハギの若い
実を使用

▲ ひっつけて顔づくり(10月)

▲ 作品の例

ポイント

ひっつき
むしって
なあに?



ひっつきむしと呼ばれるものは、植物の果実が多いです。動物の体の毛などに**ひっついて運ばれる**ことになります。果実の中には種子が入っています。オオオナモミの果実には、大きさが違う2つの種子が入っており、大きい方が先に芽生えるそうです。



オオオナモミの実



ひっぱって遊ぶ①



使える葉っぱ

- アカマツ(常緑)
- クロマツ(常緑)

遊べる季節

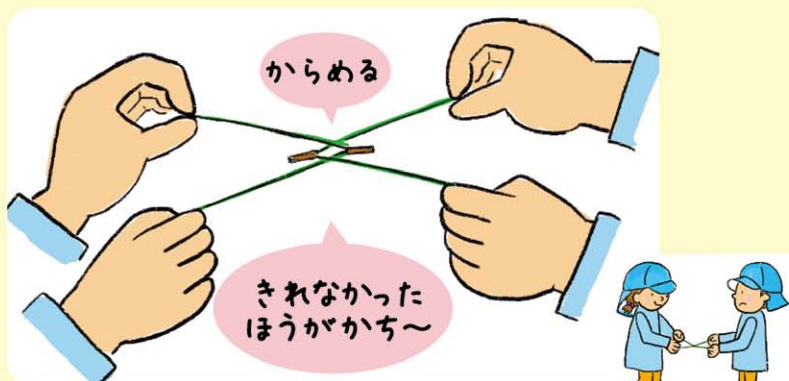
- ほぼ1年中
(生葉・落ち葉)

2本がセットに
なっている
針のような葉

遊び方

① マツ葉を二人で絡ませる

② 二人でひっぱり合いっこをする



落ち葉でも、うまく選べばできます

ポイント

マツ類の葉っぱの特徴は？

針のような2本の葉を束ねるようについている茶色の部分が、枝(短枝^{たんし}という)です。普通の枝から2本セットの葉をとるときは、この短枝をつまんでとるといいでしょう。このように**2本セット**になっているマツ類を、二葉松^{にようまつ}といいます。他に、三葉松^{さんようまつ}(ダイオウショウ)や五葉松(ゴヨウマツ)などもあります。





遊び方



使える茎

- ◎オオバコ ◎ツボミオオバコ
- ◎ヘラオオバコ ◎イネ科の植物

遊べる季節

- ◎茎(春から秋)がある時期

- ① 茎を二人で絡ませる
- ② 二人でひっぱり合いっこをする



▲ ツボミオオバコの花茎かけいでオオバコずもう

ポイント

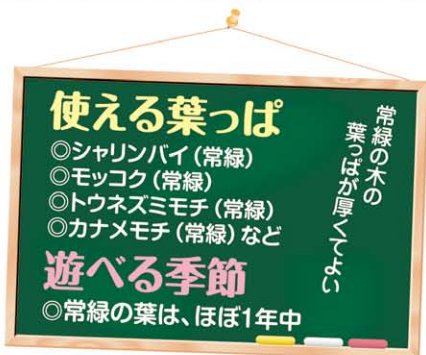
かけい
花茎
って、
なあに？

オオバコ類の花茎かけいには、葉っぱがついていません。花が咲く時期に伸びていく茎です。花茎の上半分くらいが穂になり小さな花がたくさん咲きます。同じ花茎の中で、初めに穂の上の方に雌の花が咲き、そのあと穂の下の方で雄の花が咲きます





遊び方



- ①つまようじで葉っぱのうら面に絵や字をかく

つまようじで、かいてみよう！すこしまつと...

- ②しばらく(数分)待つと色がでてくる？



▲ シャリンバイの葉のうら面



どんな
いろかな？

▲ 葉っぱのうら面に描く

ポイント

どうして色が、でてくるの？



葉っぱに傷をつけると、その部分が、しばらくして色が変わってきます。傷口から空気が入って**酸化が起こるため**です。植物によって比較的早く色が変わるものとそうでないものがあります。また、種類によってその色が違ってきます。いろんな葉っぱで試してみましょう。

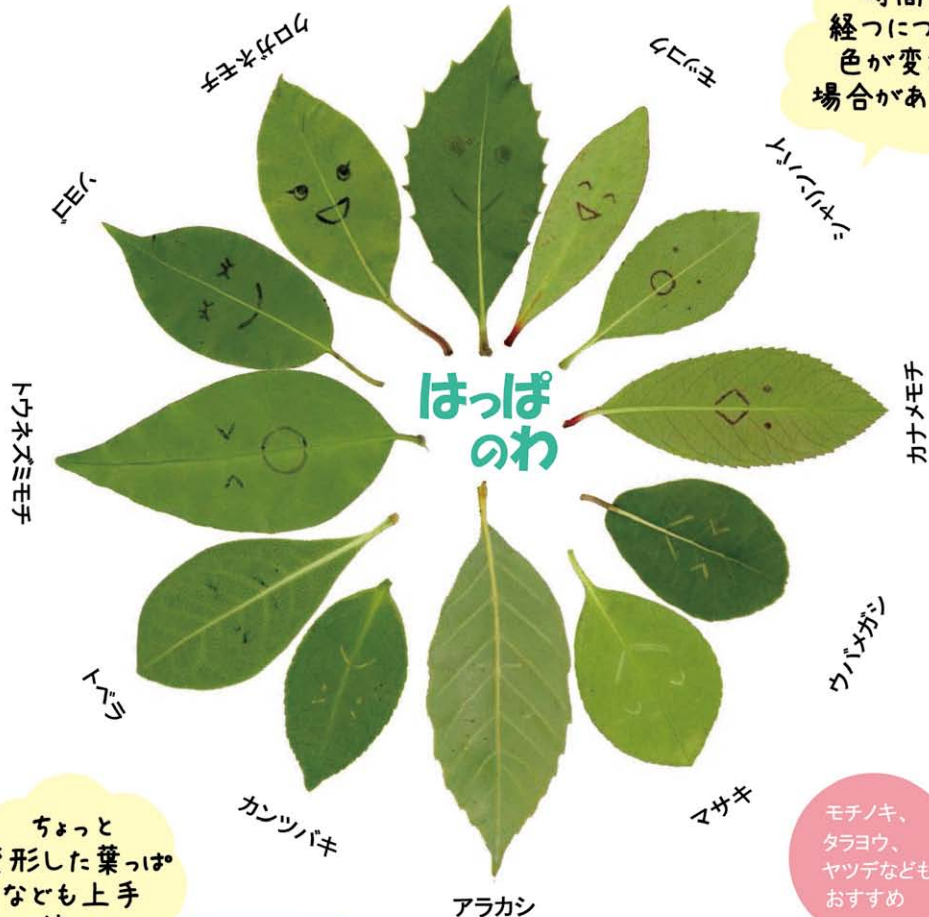


いろいろな葉っぱ(うら面)で試した例

葉によって、でてくる色は、黒、赤、白など色々です。

トウネズミモチ

時間が経つにつれて色が変わる場合があります



はっぱのわ

ちょっと変形した葉っぱなども上手に使って...

作品の例

モチノキ、タラヨウ、ヤツデなどもおすすめ

クロガネモチ



クロガネモチ

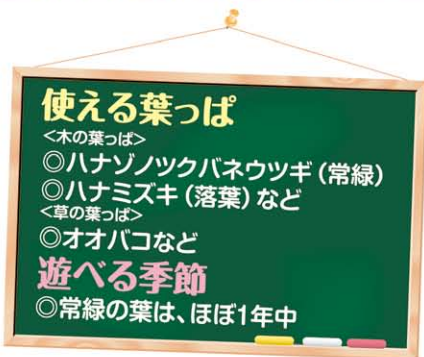


カナメモチ



トウネズミモチ





遊び方

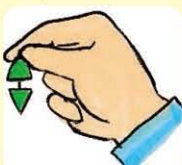
<木の葉っぱ>

- ① 葉っぱを横に向けて
両側から指で
つまんで やさしく切る
- ② 片方をはなす

ひっぱる ひっぱる



おちない



遊び方

<草の葉っぱ>

- ① 葉っぱを横に向けて
両側から指でつまむ
- ② 両側にひっぱり、やさしく切る

ひっぱる ひっぱる



ポイント

この糸は、
なあに?

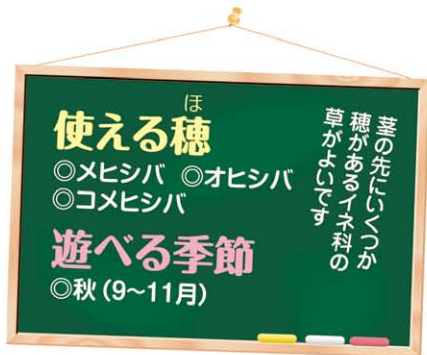


葉っぱには、^{ようみやく}葉脈というものがあり、透かして見ると葉っぱによって違う模様として見ることがあります。葉脈は葉っぱを形づくる骨格の役割と、水や水に溶けた養分を運ぶパイプの役割をしています(維管束ともいう)。人に踏まれるようなところに生育するオオバコの維管束は、丈夫で切れにくいです。





まげて
遊ぶ



ほ
使える穂

◎メヒシバ ◎オヒシバ
◎コメヒシバ

遊べる季節

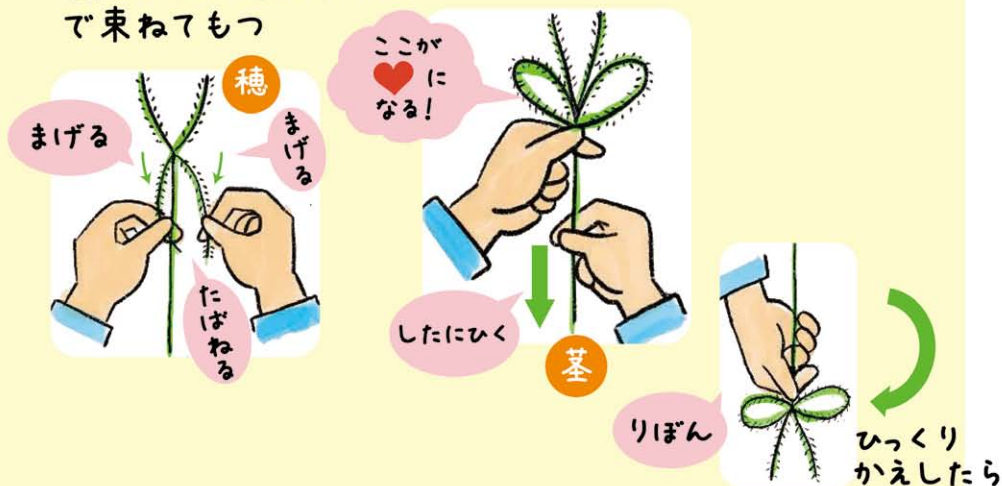
◎秋(9~11月)

穂の先にいくつか
草があるイネ科の
草がよいです

遊び方

①穂の2本を下にまげて、
茎と2本の穂を下の方
で束ねてもつ

②もう一方の手で茎を
ゆっくり下にひく



ポイント

ほ
「穂」って、
なあに?

ほ
穂とは、長い茎の先に花(のちに
果実になる)が集まってついて
いるものことです。イネの果実の
部分のことを一般に「米」と呼び
ますね。

穂

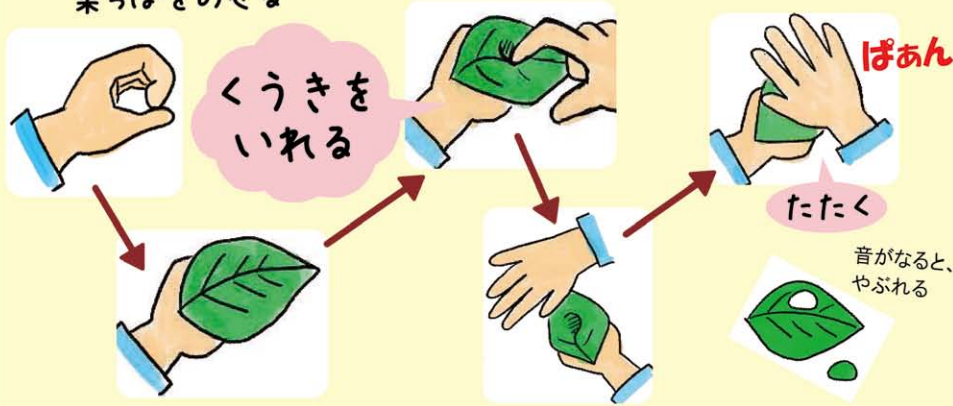


たたいて遊ぶ



遊び方

- ①手を丸めて筒のようにして、葉っぱをのせる
- ②指で葉っぱを少し押し込む
- ③もう一方の手のひらで、たたく



ポイント

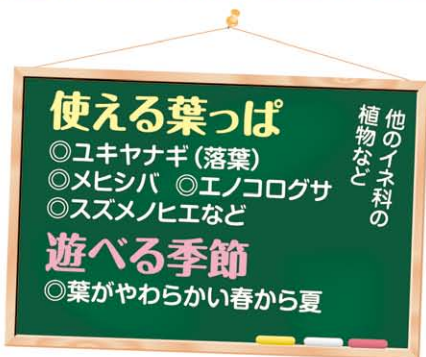
大きな音をならすコツは？

葉をのせる前に、たたく練習をします。ポコン、ポコンと、手の筒に響くような音がなるといいです。葉っぱをへこませて少し空気を入れるのがコツです。手のひらできちんとフタをするのが、たたくときのポイントです。





遊び方



使える葉っぱ

- ユキヤナギ (落葉)
- メヒシバ ○エノコログサ
- スズメノヒエなど

他のイネ科の植物など

遊べる季節

- 葉がやわらかい春から夏

- ① 葉の上下を横にして両側から指でひっぱる

- ② 唇にあてて吹き、葉を振るわせる

どんなおとがするかな？

【注意】イネ科でも、ススキやササ類は、手を切るの
で使わないようにしましょう



▲ ユキヤナギの葉で吹く

ポイント

音をだすコツは？



植物を使った笛は、いろいろなタイプがあります。たとえば、**カラスノエンドウの若いサヤ**を使ったものや**イタドリ**の茎を使ったもの、木の葉っぱを使ったものなどです。ここで紹介している草笛は手軽にできます。両側からひっぱって葉を振るわせるのがコツです。



カラスノエンドウの若いサヤ

若いカラスノエンドウ

イタドリ笛

若いイタドリ



やり方

① 葉っぱのおもて面を下にして



▲ 火であぶる

② 下からライターで1~2秒あぶる



◀ ウバメガシの葉がパチンとはじけた(赤丸部分)



◀ ソヨゴの葉がパチンとはじけたあとに、黒い輪ができています

おとがする?

ポイント

どうして葉っぱが、はじけるの?



ライターであぶると、葉の中の水分が温められて体積が大きくなり、表皮を膨らませ、耐えきれずにはじめてしまいます。ウバメガシやソヨゴの葉のうら面は、おもて面よりもやわらかく丁度いい感じで膨らんで、はじけると大きな音ができるようです。なお、ライターの取り扱いには気をつけましょう。



身近な植物で遊ぶことで、自然を知るきっかけにしてみませんか？エコロコプロジェクトでは、それらを「しぜんたいけん」と呼んで推進しています。園庭や近くの公園、街路などの草や木を触ったり、四季の変化を感じたりしながら子どもたちの「しぜんたいけん」が豊かになることを期待します。

ひょうごエコロコプロジェクトの最新・詳細情報は
下記のウェブサイトをご覧ください。

トップページ



<https://eco-loco.jp>

植物あそび動画



<https://eco-loco.jp/happa-guide>

メヒシバ
の穂



ハナソノツク
バネウツギの
ガク片



カタバミ
の葉





ハナソノツクバネウツギの葉



サザンカの花びら



チカラシバの穂

エコロコ

ふるさと兵庫こども環境体験推進事業



兵庫県マスコット
はばたん



兵庫県立

人と自然の博物館

Museum of Nature and Human Activities, Hyogo
<http://hitohaku.jp>

エコロコレクション～植物あそびヒント集～ちいさな子どもと植物あそび

企画・制作：小舘誓治 構成：山中詩子・高瀬優子 イラスト：高瀬優子

編集：ひょうごエコロプロジェクト実行委員会

発行日：2022年2月15日

発行者：兵庫県 環境部 環境政策課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL. 078-362-3156 FAX. 078-362-4024

兵庫県立人と自然の博物館

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目

TEL. 079-559-2001 FAX. 079-559-2007

デザイン：荒木印刷